

平成 28 年産 紀南の梅産地情報

2016/02/18

1. 今年の梅の開花は、1 月末から 2 月にかけて気温が上がり、主力の南高の満開は 2 月 12 日と、平年よりやや早くなった。



例年に比べ海岸線と山間地の開花の差は小さいものの、品種・園地による開花のバラツキが大きい。

紀州田辺梅林は 2 月 6 日(土)に開園しており、現在 5~6 分咲きとなっている。

(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H18~27)	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	
小梅	開花始め	2/6~8	2/2~3	2/1~2	2/15~16	2/3
	満開期	2/14~16	2/7~8	2/10~11	2/21~22	2/14
	開花終期	2/25~27	2/26~27	2/27~3/1	3/2~3	
	開花期間	22 日	26 日	29 日	17 日	
古城	開花始め	2/14~15	2/7~8	2/11~12	2/21~22	2/12
	満開期	2/22~23	2/17~18	2/22~23	2/28~3/1	2/18
	開花終期	3/4~5	3/9~10	3/5~6	3/9~10	
	開花期間	21 日	32 日	24 日	18 日	
南高	開花始め	2/6~8	2/2~3	2/3~4	2/15~16	2/3
	満開期	2/14~16	2/6~7	2/11~12	2/20~21	2/12
	開花終期	2/25~27	2/26~27	2/27~28	3/2~3	
	開花期間	22 日	26 日	26 日	17 日	
作 柄		早場平年並み 遅場着果過多 豊作	低温生育遅れ 5 月以降回復 豊作	開花期間短い 5 月生育前進 やや不作		

2. 1 月 18 日の着蕾調査によると、1 年枝 100 節当たりの平均着蕾数は、南高・古城では前年に比べやや少なく、平年並みであった。小梅では前年・平年よりやや少なかった。

基準園の着蕾数 (1 年枝 100 節当たりの平均着蕾数)

品種 \ 年	平成 28 年	平成 27 年	平年	前年比	平年比
小 梅	76.5	90.4	93.4	85%	82%
古 城	87.0	99.2	90.8	88%	96%
南 高	55.5	62.0	59.4	89%	93%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。